

 第16回 国際金融シンポジウム

# サブプライム危機と 国際金融の新局面

～危機の教訓とこれからの国際金融・通貨体制の展望～

■ 日時 2008年3月11日 (火)

■ 会場 東京會館 ローズルーム 9F

主催 財団法人 国際通貨研究所

メディアパートナー

日経BP社 (NBオンライン)

## ■ プログラム ■

17:00~17:15 開会スピーチ

行天 豊雄

国際通貨研究所理事長

17:15~18:00 基調講演

竹中 正治

国際通貨研究所経済調査部長

ロバート・A・フェルドマン

モルガン・スタンレー証券  
マネージング・ディレクター 経済調査部長

18:00~19:00 パネル・ディスカッション

小島 明

日本経済研究センター会長

榊原 英資

早稲田大学教授

ロバート・A・フェルドマン

モルガン・スタンレー証券  
マネージング・ディレクター 経済調査部長

行天 豊雄

国際通貨研究所理事長

司会

篠原 興

国際通貨研究所専務理事

< 閉会 >

19:00~21:00 レセプション

## ご挨拶



### 行天 豊雄

国際通貨研究所理事長

1955年 東京大学経済学部卒業  
1955年 大蔵省(現財務省)入省  
1956年 プリンストン大学留学  
1984年 国際金融局(現国際局)長  
1986年 財務官  
1990年 ハーバード大学客員教授  
1990年 プリンストン大学客員教授  
1992年 東京銀行取締役会長  
1995年 国際通貨研究所理事長(現職)  
2006年 三菱東京UFJ銀行特別顧問兼務(現職)

平素より、国際通貨研究所の活動にご理解、ご支援賜りましてありがとうございます。

2002年以来好況の持続を謳歌した世界経済の先行きがここにきて急に不透明になって来ました。申す迄もなく、暗転のきっかけはサブプライム・ローンと呼ばれる米国の住宅金融の破綻です。米国経済やドルの将来についても悲観論が醸し出され、世界経済が混迷に向かっているという不安が生まれています。

今回の危機では米国の住宅市場に発生した混乱と、証券化商品市場という新しい金融の世界で発生した混乱が複合されています。この危機が金融世界の他の部分に次々と伝染するリスクが懸念されるとともに、さらに実態経済へのダメージが広がり、米国が景気後退に入る可能性が高まっています。株価も下落を続け、FRBや政府は金融緩和、減税等の対策を打ち出していますが、その効果はまだ現れていません。

世界経済における米国の指導力についても悲観的な見方が台頭しています。とくに米国の大銀行が資本不足に陥り、中近東やアジアの政府系基金の出資を仰いでいることが米国経済の地位低下を象徴していると思われています。米国経済やドルの覇権的な地位が弱まるということは世界経済に直ちに恩恵をもたらすものではありません。それどころか世界経済の覇権の後継者がいないのに指導者の力が弱まれば、不安定と混乱のリスクが高まらざるをえません。

それを回避するために、米国をはじめとする先進国はどのような政策をとるべきなのでしょうか？ また、新興国はどのような経済発展を目指すべきなのでしょうか？ 更に、少子高齢化社会、国家の財政赤字という問題をかかえる日本は、どのような経済国家を目指していけばいいのでしょうか？

こうした問題意識に基づき弊研究所は本シンポジウムを開催いたしました。本日は、著名な有識者をお招きし、世界経済・金融の動向を大局的に展望し、世界経済の抱えるリスクと政策的な処方箋、基軸通貨米ドルの行方、日本経済の取るべき進路などについて積極的な議論をしたいと考えております。本日のシンポジウムが、ご参加いただきました方々に有益な視点をご提供する機会になることを心より願っております。

プロフィール



**ロバート・アラン・フェルドマン**

モルガン・スタンレー証券  
マネージング・ディレクター 経済調査部長

- 1970年 交換留学生として初来日
- 1973-74年 野村総合研究所研究員
- 1981-82年 日本銀行研究員
- 1983-89年 国際通貨基金（アジア部、欧州部、調査部）
- 1990-97年 ソロモン・ブラザーズ・アジア証券主席エコノミスト
- 1998年 モルガン・スタンレー証券チーフエコノミスト
- 2003年 株式調査部長
- 2007年 経済調査部長

イェール大学経済学/日本研究学士号取得  
マサチューセッツ工科大学経済学博士号取得



**小島 明**

日本経済研究センター会長

- 1965年 早稲田大学政経学部経済学科卒業  
日本経済新聞社入社
- 1969-70年 マンチェスター大学大学院（理論経済学）
- 1972年 日本経済新聞社経済部
- 1978年 ニューヨーク特派員・支局長
- 1982年 編集局経済部編集委員
- 1992年 編集局次長兼国際部長
- 1997年 取締役論説主幹
- 2000年 常務取締役論説主幹
- 2003年 専務取締役論説担当
- 2004年 日本経済研究センター会長（現職）
- 2007年 顧問（現職）



**榊原 英資**

早稲田大学教授

- 1964年 東京大学経済学部卒業
- 1965年 東京大学大学院（理論経済）  
大蔵省（現財務省）入省
- 1969年 ミシガン大学経済学博士号取得
- 1971-74年 国際通貨基金派遣職員
- 1989年 理財局総務課長
- 1993年 国際金融局（現国際局）次長
- 1994年 財政金融研究所（現財務総合政策研究所）所長
- 1995年 国際金融局長
- 1997年 財務官
- 1999年 慶應義塾大学教授
- 2006年 早稲田大学教授

## プロフィール



### 篠原 興

国際通貨研究所専務理事

- 1965年 東京大学教養学部卒業  
東京銀行入行
- 1980年 為替部総務課長
- 1983年 外部派遣(国際金融情報センター企画部長)
- 1985年 企画室次長
- 1988年 クアラルンプール支店長
- 1990年 広報部長
- 1992年 取締役資本市場第一部長
- 1995年 国際通貨研究所専務理事
- 1999年 預金保険機構理事
- 2005年 国際通貨研究所顧問
- 2006年 専務理事



### 竹中 正治

国際通貨研究所経済調査部長

- 1979年 東京大学経済学部卒業  
東京銀行入行
- 1987年 為替資金部  
通貨オプションデスク・チーフディーラー
- 1988年 企業部部長代理
- 1996年 為替資金部次長
- 2000年 東京三菱銀行調査部次長
- 2003年 ワシントン駐在員事務所長
- 2007年 国際通貨研究所経済調査部長・チーフエコノミスト

米国NABE (National Association of Business Economists) 会員  
米国CBE (Conference of Business Economists) 会員



財団法人 国際通貨研究所

Institute for International Monetary Affairs

〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町1-3-2  
三菱東京UFJ銀行 日本橋別館 12F  
URL : <http://www.iima.or.jp>